

# 2024/25 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区 第 4 グループ

## 市原ロータリークラブ会報



事務局 袖ヶ浦市椎の森 385 - 21 株式会社リプラス内

例会場 淡粋

### 第2768回例会 2024年10月24日（木）

#### ● 司会進行

SAA/ 宮武委員長・鄭会員

会報担当/ 川島事務局

● 点 鐘 上野会長

● ソング 手に手つないで

● お客様 市原中央RC長田光史

● 会長挨拶 上野聡会長



皆様、こんにちは。本日は、市原ロータリークラブ 10月第二例会に多くの会員の皆様、市原中央RC 長田光史様、そして、新入会員の工藤様、オプザーバー参加の中山様、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。

さて、本日10月24日は何の日かご存じでしょうか？偶然ですが、「世界ポリオデー」と日となります。ロータリーのHPには、「この日世界がひとつになってポリオ根絶を応援」「世界ポリオデーは、ロータリーの会員、公衆衛生分野のリーダー、ポリオのない世界を願うすべての人びとが力を合わせ、ポリオ根絶活動の進展を祝うとともに、ポリオを永久になくすために行動を起こす機会です」とあります。市原RCHPにアップしましたが、10月5日、上総いちほら国府祭りに於いて、ポリオ根絶募金活動を実施しました。皆さんの浄財と来場者の皆様のお気持ちで、約43万円の募金をいただきました。寄付については11月、ロータリー財団月間でまたお願いをするのですが、

本日ポリオ根絶ということで、

5日に参加できなかった方、是非、ご寄付をお願いしたいと思います。結びになります。11月もロータリーの行事が盛りだくさんです。

11月4日のRLIセミナーパート3、11月7日例会、11月11日第4GR親睦ゴルフ、11月21日市原中央RCさんとの合同例会、11月23日千葉港RC40周年、11月30日地域社会貢献基金活動団体の風呂の前里山保存会の奉仕活動と続きます。

10月末というのに涼しくありませんが、体調管理を万全にさせていただき、各行事に臨んでいただければと思います。以上、会長あいさつとさせていただきます。

(会長挨拶資料別途参照)

#### ● 幹事報告 磯貝幹事



11月4日にRLIパートIIIが開催されます。脱落者なくパートIIIまでできました。

後卒業コースも控えておりますので、最後までよろしく願いいたします。

2025-26年度の地区役員推薦用紙も地区から届きましたので、役員をしていただける方は上野会長又は自分までお願いします。

来月24日は市原中央RC様との合同親睦ゴルフと例会がありますので、ご参加の皆様

宜しくお願い致します。

●本日の司会進行

長田会員・山本順也会員



● 例会場 淡粧

いつも美味しい料理ありがとうございます。



● 米山記念奨学会寄付

西村会員・三宅会員

ご寄付ありがとうございます。



● 新入会員入会式

(株) 遊心倶楽部 代表取締役工藤 繁信 様

ご入会ありがとうございます。



● 委員会報告 切替会員

切替会員より11月17日 姉崎にて  
門前市が開催されますので、是非皆様  
足を運んでください。



工藤重信 様 上野会長



ポリオ根絶募金  
沢山の方に寄付  
して頂きました。  
ありがとう  
ございます。



● ニコニコ報告

市原中央 RC 長田光史様・長田博正会員・市原健彦会員・・・ナガタカップ、FUTURE JAPAN シリーズ ジュニア育成に協賛して頂きましてありがとうございました。本日は宜しくお願ひ致します。クラブ管理・SAA委員会・・・市原会員・土橋会員本日の卓話ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします  
上野会長・磯貝幹事・・・10月5日上総いちはら国府まつりでのポリオ根絶募金活動たくさんの皆様ご協力ありがとうございました。

## ●本日メインプログラム

### 新入会員卓話 土橋弘美 会員



まず初めに自己紹介からですが、  
私は1977年7月30日に、埼玉県浦和市にて兄弟  
6人中の5番目に4女として生まれました。  
幼稚園の時に市原市に引っ越してきました。  
現在私は、離婚経験2回の独身で、28歳、23歳、21歳  
の3人の息子の母です。  
私の両親については、母は3年前に10年間の介護の末  
亡くなりました。介護は、家族の疲れや時間に追われる事  
に加え、心も疲れ切ってしまうという介護の大変さを身に

染みて経験しました。やれる事はやったと思っていても、やはりまだ何かできたのではないかと日々後悔する  
毎日でした。父は84歳ですが、今年脳梗塞を患い半身不随と失語症の後遺症が残り、先々月24時間看護付の  
施設に入所しています。母も亡くなり、父も家にいなくなり実家というものが無くなってみると父と母の存在と  
いうのは本当に心強かったんだと改めて感じました。私もそんな母になりたいと思います。

子供達は3人とも、小学校の時からバスケットをやっていて、今も社会人バスケチームを作り活動しています。  
そして、私の血液型はA型ですが、私の血液型は稀なものらしく、A型の（インルー）という血液で、千葉県  
に2人しかいないそうです。私の血じゃないと輸血できない方の為に、赤十字さんに呼ばれたら献血しに行っ  
ています。稀な血液だとわかったのは、その時に所属していた市原青年会議所の献血活動を担当していたので、人  
生で初めての献血をしたところわかりました。健康診断等の採血ではわからないようです。

その後赤十字さんに呼ばれ、遺伝子検査などして判明しました。遺伝子研究の為に私の血液を赤十字さんに提  
供しました。今思えば、人の為と行った事で、自分も助けられた事になり献血して良かったです。

私の今までの仕事についてですが、18歳の時にアルバイトしていたスナックのママさんに、とてもよくして  
頂き、女性としてや、人としての事、仕事への責任感、仕事への誇りや、人に感謝をなさいと教え導いてくれ  
た第2の母とも呼べる方との出会いで、水商売の道に進みました。私の人生でとても大切な方との出会いでし  
た。そこからママになるという目標を持ち、修行する気持ちで邁進し、人に感謝するという言葉を胸に刻み、  
33歳の時に自分のお店を開店する事ができました。

それから13年間、沢山の方に支えて頂きましたが、残念ながらコロナ禍となり、およそ2年の間休業を余儀  
なくされてしまい、従業員の確保する事ができず、苦渋の決断でしたが13年の幕を閉じました。今でも支えて  
頂いた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。今現在は、五井東にて、居酒屋にく美を経営しております。

にく美では、ジンギスカンが食べられる居酒屋として営業しています。

ジンギスカンは生ラムを使用し、自家製のタレを使っています。

羊肉には、主にラムとマトンの2種類があります。ラムは生後12ヶ月未満の子羊、それ以外をホゲットかマト  
ンといいます。うちではくせが少ないラムを使用しています。ラム肉には、必須アミノ酸が多く含まれてい  
て、免疫力アップにとっても良く、油脂は良い油で、動脈硬化、血栓予防、血圧を下げ、悪玉コレステロールを  
減らす作用があります。その他に、ビタミンやL-カルニチンも豊富で美容や脂肪燃焼が促進される作用があり  
ます。低カロリーでダイエットにもいいので近年はジンギスカンの需要が女性にも増えています。

ただ残念な事に、日本国内で北海道も含め、消費されるラム肉のうち70%近くがオーストラリア産、ニュー  
ジーランド産が30%近く、国産は1%未満です。

輸入がほとんどなので、価格が上がってきています。理由としては、畜産物としての羊は行政からの補助や補償  
などが無い為、経済動物としてみた時に、他の動物の方が経済性が高い為といわれているそうです。

その他の料理にも、なるべく自家製のものを使った料理を日々出せるよう努力しております。

全席お座敷ですが、個室もあり、ゆったりすごして頂ければと思います。

ぜひ遊びにきてください。

最後に、今回、市原ロータリークラブのお仲間に入れて頂きましたが、まだまだ右も左もわからずご迷惑をおかけしておりますが、例会に参加するたびに、皆さんが優しく声をかけていただけている事に本当に感謝しております。今までに、様々な団体に所属させて頂きまして、ボランティア活動や奉仕の活動に参加してきました。私に奉仕の心が芽生えたのは、当時お客様であった本多さんから紹介して頂いた市原青年会議所でした。いろんな経験をさせて頂き、地元の大切さや、自分の子供だけでなく全ての子供達の未来の事を考えたり、自分の仕事の勉強になることがたくさんありました。その当時に上野会長から人との縁というのは、貴重なもので自分の人生の中で縁を大切にすることが大事なんだぞ。と言葉を頂いた事今でも心に残っています。ボランティア活動や奉仕活動を通して、沢山の方と出会い、自分も沢山救われた事がありましたので、自分が救われた事をまた誰かの救いになる事ができたならという思いで活動してきました。ロータリークラブの活動にも通じるものがあればと思いますので、できる限り参加し、皆様と楽しく過ごせれば幸いです。今後ともご指導賜りますようよろしくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

## ●本日メインプログラム

### 新入会員卓話 市原 建彦 会員

#### 「世界一から無職同然にもなったプロゴルファーの今」



みなさん、こんにちはプロゴルファーの市原建彦です。

本日はよろしく願いいたします。

ふだんゴルフをされる方はどのくらいいますか？

そのなかで、90台で回る方？80台は？

70台は？ 少ないですね。70台で回る人は、

全ゴルファーのなかでも数%と言われています。

ピラミッドにすると、本当に頂点の一部だけなんですよ。

まあ、私はその頂点にいるわけですが、少し私の経歴をお話

させてもらおうと、小学生でゴルフをはじめ、1996年には高校生で

日本オープンに出場、その年にはアメリカのカリフォルニア州サンディエゴで開催された

世界ジュニアゴルフ選手権で優勝。2位に10打差をつける完全優勝で、世界一の称号を手に入れました。

日本人で世界ジュニアに勝ったのは、当時は2人目の快挙です。当時、練習はみなさんよりはしていましたが同じプロを目指す選手と比べるとあまりしないほうでしたね。つまり、天才タイプのエリートだったんです。

天才なんで、ダンロップさんが企画したダンロップゴルフアカデミーの選考会にも余裕で受かって、

アメリカにゴルフ留学にも行きました。選ばれた3人のなかでの1人が、みなさんもお存知だと思いますがタレントの武井壮さんです。武井さんは体力テストはぶっちぎりの1位で、ダンロップさんが

「こいつ連れて行ったらおもしろいかも」と思ったらしくゴルフ未経験ながら合格しました。

その後、私は2006年には男子レギュラーツアーでも優勝し、海外4大メジャーの全英オープンにも出場。

先ほど世界中のゴルファーで、70台で回るのは数パーセントとお話しましたが、プロになって

レギュラーツアーのトーナメントで優勝するのは、さらに数パーセント。私はそのなかの1人の、じつは

すごいプロゴルファーなんです。ところが、その輝かしい栄光と実績の間今はというと今回の公演の題名

もさせて頂いた「無職同然にもなった」、ニートのような日々を過ごしていた時期もありました。

みなさんはアメリカのグランドキャニオンに行かれたことありますか？私のこれまでの人生の浮き沈みを

折れ線グラフにすると、まるでグランドキャニオンのような長さ高低差があるんですよ。

人の転落していく話や苦勞話って面白いですよ。私のこれまでの人生なんて、もう漫談のネタみたいです。正直、高校生までは飛ぶ鳥を落とす勢いでした。

ところが、天才だったのに1度目のプロテストに落ちました。落ちてしまったので、その年はアメリカツアーのQT、予選会に行きましたが1次予選で敗退と転落は続きます。

それでも当時は気持ちは前向きで、日本とアメリカがダメならアジアだ！ とアジアツアーの予選会に出て、6試合でシード権を獲得。タイランドマスターズでも優勝。ここは上向きの時期で、

日本のプロテストにも合格。シードも獲得してツアープロとしての日々をすごしますが、優勝には手が届かず。そこでアメリカゴルフ留学のときに出会った武井壯さんをトレーナーに迎えて一念発起するんですが、それで2006年に国内ツアーで優勝します。話は脱線しますが、武井壯さんがどんなトレーニングをさせたか、興味がありますよね？ いろいろやりましたが、主には田んぼでのキャッチボールと坂道ダッシュや両足を広げた大股での階段昇りです。マシンを使っての科学的トレーニングはまったくしませんでした。でも、この効果あつての初優勝だったのは間違いありません。優勝してからはというと「努力しない天才」の悪い面が出てしまいましたね。シード落ちしたり、何をやってもうまくいかないことから、ますます怠けてしまい、プロゴルファーとしての成績の降下だけでなく、プライベートでは離婚、さらには大腸がんまで発覚して、自分では「落ちるところまで落ちたな」という感じでした。プロゴルファーとしては終わったな、と思い父の会社を手伝っていた時期もありました。

さて、そんな山あり谷ありの人生でしたが、肝心の今はどうかというと、幸せか不幸せかでいえば幸せだと思います。今は主な活動として、バリバリの現役選手のころから考えていたミニツアーの代表を務めています。

FJ ツアーといい、平均すると毎月1試合、ミニツアーとしては賞金額の多い試合から少ない試合までありますが、プロやプロの卵、研修生や競技志向のアマチュアに“試合”の場を提供するツアーとして、定員はいつもほぼ満員で、おかげさまで盛況です。とくに「おかげさま」だと思うのはスポンサー様で、スポンサー企業を集めるのが代表としての一番の仕事。私自身、スポンサーされる立場から、していただく立場になったのです。

ここまで私の、テレビ番組でいえば「しくじり先生」のような人生を長々と語らせていただきましたが、本日の千葉県内を代表する有力者のみなさんを前にお話できる場でお伝えしたい本題に、やっと入らせていただきます。今は、ミニツアーを運営、経営する立場ですが、これだけの実績や経験のある方々に「人生、山あり谷あり」「努力を惜しまない」「諦めない」「念じれば叶う」なんて話をしても釈迦に説法。わかりきったことだと思います。そこで、この貴重な場で、私からお伝え、お願いしたいことはひとつだけ。

みなさん私のミニツアーや選手たちに『スポンサーしませんか？』

急にぶしつけなお願ひですが、私がスポンサーを募るようになってから一番強く感じていることは、スポンサーさんのありがたみです。もちろん現役時代にも感じてはいたものの今は当時の100倍、ありがたみを感じています。

平たくいうと金銭の援助をしてください、ということですが、スポンサーすることでのメリットをプレゼンさせていただくと、御社名が出るだけではありません。

カッコよく言わせてもらおうと、「あなたの企業や個人に新たな出会いと人材を送り込み」ます。

先ほどお話したように、プロゴルファーやプロを目指す人たちは、私のように、良くいえば豪快、悪くいえばダメな人間がたくさんいます。その人生を面白く、魅力的だと感じていただければこれ幸い。ゴルフのプレーの内容は間違いなく魅力的なので、会社のイベントやコンペに呼んだり、食事会に呼んでもみなさんとはまったく違った道を進んできたことで経験した斬新で面白い話を聞くことができます。そういう人間がひとりくらいいるといいと思いませんか？

